

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	膵癌関連糖尿病の病態解明		
1. 研究の目的と方法	膵癌の患者さんの血液に含まれる物質が、糖尿病を引き起こす機序を調べます。そのため、膵癌の手術で得られた組織を使って、インスリン（血糖を下げる働きがある）やその調節に関わる物質の発現を調べます。本研究の成果によって、膵癌の早期診断法開発に役立つ新たな知識を得ることを目的とします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	膵癌の患者さんで、東京慈恵会医科大学 附属病院にて 2015 年 1 月から 2025 年 7 月までの間に手術加療を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	手術の時に切除した膵臓の組織	
	(2)試料の取得の方法	手術の時に切除し、プレパラートとして保存されているホルマリン固定標本の一部を使用させていただきます。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、尿検査、画像検査）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科学講座
		氏名	鳥巣勇一
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科学講座 松本尚樹	
(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年11月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 消化器・内科学講座 研究責任者：准教授 鳥巣 勇一（とりす ゆういち） 窓口担当者：助教 松本 尚樹（まつもと なおき） 電話番号：03-3433-1111（内線 3201） 対応時間：平日 9:00～16:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。